

梅の花がほころび始め、春の訪れを感じる季節になりました。入試シーズンも佳境を迎え、受験生以外のお子様もそろそろ次学年への意識が高まってくるころではないでしょうか。

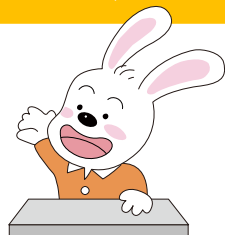
京進スクール・ワンではお子様ひとりひとりの学力向上をめざして、これまで以上の努力をしていく所存です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

特集
1

春休みの過ごし方で、新学年の学力に差が出ます！

1年間の学習の中で、夏休みや冬休みは重要な時期と認識されていることが多いのですが、春休みの重要性は意外と知られていません。4月に進級・進学を控え、フツと気がゆるんでしまうお子様もいらっしゃるようです。

春休みは休憩する期間ではなく、スムーズに新学年の学習に移るための準備期間です。その期間に何をすればよいのでしょうか？それはズバリ「今までの復習」です。



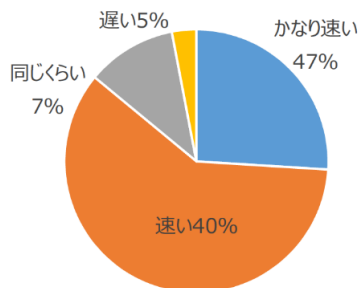
なぜ復習が大事なの？

現在学校の学習カリキュラムは、科目により若干異なりますが、今の学年の学習内容を理解するには、前の学年のことを知っておかないと十分理解できないように作られています。

「さあ、次の学年だし気持ちを新たに勉強して定期テストでよい点をとるぞ！」と意気込んで勉強しても、前の学年のことが理解できていなければ、なかなか学習がはかどらないのです。今、「わからないな・・・」「苦手だな・・・」と感じている科目や単元があれば、学習が一区切りするこの時期に復習を行いましょう。

新・高校生のみなさんへ

中学に比べて高校の授業進度はどうか(数学)



S1内部生アンケートより

公立高校の合格発表後、多くの学校では入学者に向けてのオリエンテーションが実施されます。

4月に入ると、入学式を経ていよいよ高校生になります。高校に入ると「高校生になれた！」という感慨にふける間もなく学習ガイダンス、クラブ体験など行事が目白押しです。また、入学して間もなくオリエンテーション時に配られた課題の確認テストや実力テストなどが実施される学校もあります。3月は課題テストの準備、4月、5月は定期テストの準備と勉強面でも息が抜けません。高校の授業についていけるよう、中学の復習をしっかりしておくことが重要です。

春期講習を活用しましょう！

京進スクール・ワンでは、お子様ひとりひとりの現在の学力や弱点・苦手分野に合わせて春休みの最適な学習計画をご提案させていただきます。前学年の学習内容はバッチリという場合は新学年の予習もできます。新中学1年生は、中学からの英語・数学の先取り学習もできます。お気軽に教室までご相談ください。



春期講習のご案内

期間 3/25～4/6(日曜除く)

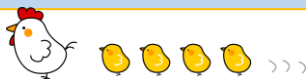
全12日間

※実施期間は教室により異なります

将来の夢について考えよう！

みなさんは日々、志望校合格という目標に向けて勉強に励んでいることと思います。では、その志望校はどうやって選びますか？みなさんの中には「高校や大学は行けるといいや！」と思っている人もいるかもしれません。しかし、本当にそれでよいのでしょうか。高校合格も大学合格もゴールではなく、一つの通過点です。その先にみなさんの「将来の夢」があるのです。少しでも気になる職業があれば、どのような資格が必要なのか、試験を受ける必要があるのかなど調べてみましょう。

保育士・幼稚園教諭



保育士は、乳幼児の保育と、保護者に対して保育指導を行う職業です。幼稚園教諭は、3歳から小学校就学までの幼児を対象に、幼児の健康チェックや音楽、絵画、読み聞かせといったお遊戯指導、友達づくりの援助などを通じて、子どもの創造性を引き出し、社会性を身につけさせる職業です。今後「幼稚園」「保育所」が一体化した施設が増加傾向にあり、活躍の場を広げるならば「保育士」「幼稚園教諭」どちらも免許取得することを視野にいれておくことをおすすめします。

保育士・幼稚園教諭になるには

保育士は指定された保育士養成施設を卒業することで資格を取得することができます。指定保育士養成施設を卒業していない場合は、保育士試験に合格することで保育士証の交付を受けることができます。幼稚園教諭になるには、まず大学・短大などで単位を取得し幼稚園教諭免許を取得する必要があります。その後、都道府県が実施する教員採用試験か、私立幼稚園の採用試験に合格することで幼稚園教諭となることができます。

消防士・警察官

消防士・警察官になるためには、特別な資格は必要ありません。しかし、採用試験に合格しなければなりません。とても人気のある職業で、採用試験の競争倍率は毎年高い数字で推移しています。採用時の年齢や学歴によって、Ⅰ類からⅢ類まで試験が分かれており、採用後の給与も類によって異なります。消防士や警察官だけでなく、その他公務員もとても人気の職業です。大学に通いながら、専門学校で採用試験合格に向けて勉強する学生も少なくありません。

東京消防庁採用試験倍率（平成 29 年度結果）

区分	倍率
Ⅰ類 1 回目（大卒程度）	17.5
Ⅰ類 2 回目（大卒程度）	21.4
Ⅱ類（短大卒程度）	32.1
Ⅲ類（高卒程度）	20.0



看護師

看護師になるためには、看護師を養成する学校で、一定期間学び、『看護師国家試験』の受験資格を得る必要があります。その後、『看護師国家試験』に合格して、晴れて看護師とすることができます。

看護師を養成する学校には、専門学校、短大、大学など様々ありますが、近年は、**看護学部や看護学科を設置する大学が増加し、人気になっています。**人気の背景は、修学期間が長いと、より高度な内容を学べる点や、課程によっては、**保健師や助産師**の国家試験受験資格も得られるところが増えています。



保健師や助産師の資格をとることで、さらに活躍の場を広げることができます。受験予定の学校が受験資格を得られるかもチェックしてみましょう。

上記はほんの一例です。就きたい仕事について具体的なイメージがない人も、幼い頃にいただいていた「あこがれの職業」を思い出し、それをヒントにゆっくり考えてみましょう。

～脳科学に基づく学習法 学習の流儀 25～

脳の仕組みに基づいた、効率的な最新の学習法『池谷先生のすすめる 25 のポイント』の中から今回は 15～18 をご紹介します

【15】不安な事項を書き出す

【16】テストを取り入れよ

【17】大切な情報を大きな声で読む

【18】定期的に休憩を入れる 【息抜き効果】休憩中に何もしない



■池谷裕二（いけがや ゆうじ）氏
東京大学教授
京進専属の脳アドバイザー